

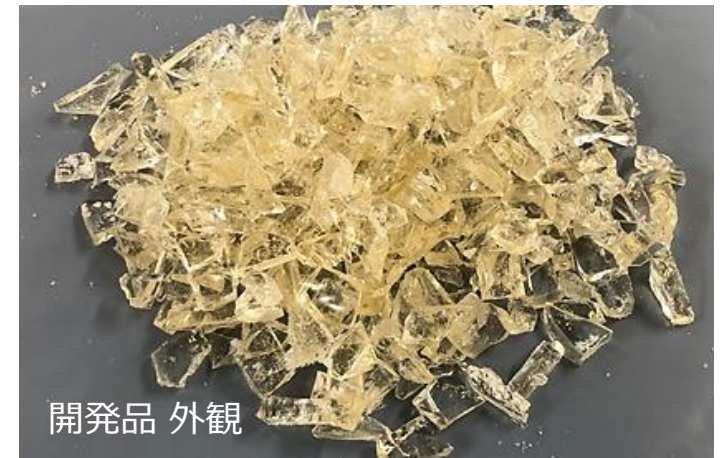
低温焼成樹脂

特長

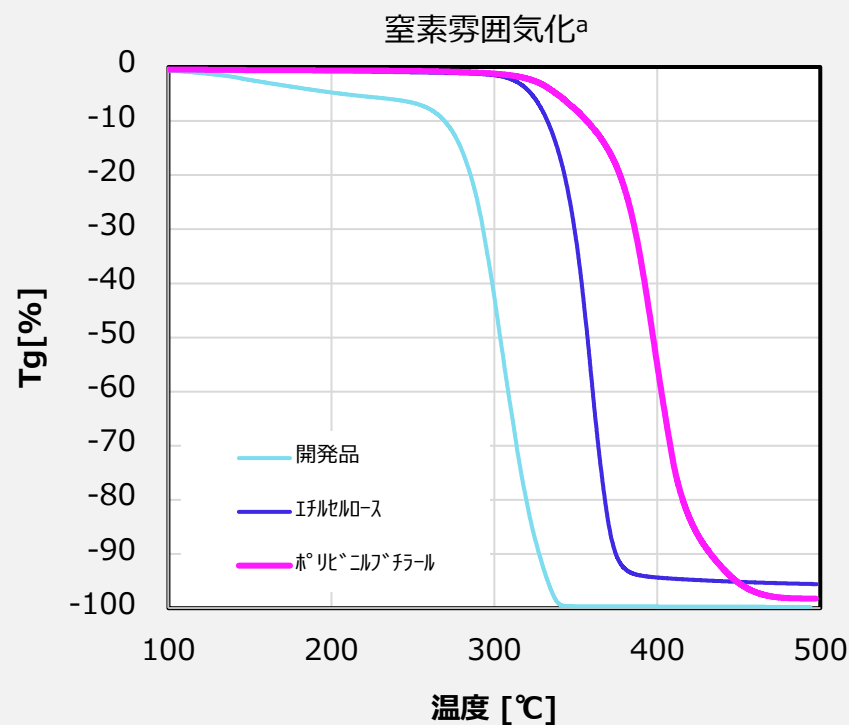
- 焼成時の残存炭素が少ない
- 焼成温度が低温
- スクリーン印刷性に優れる

用途例

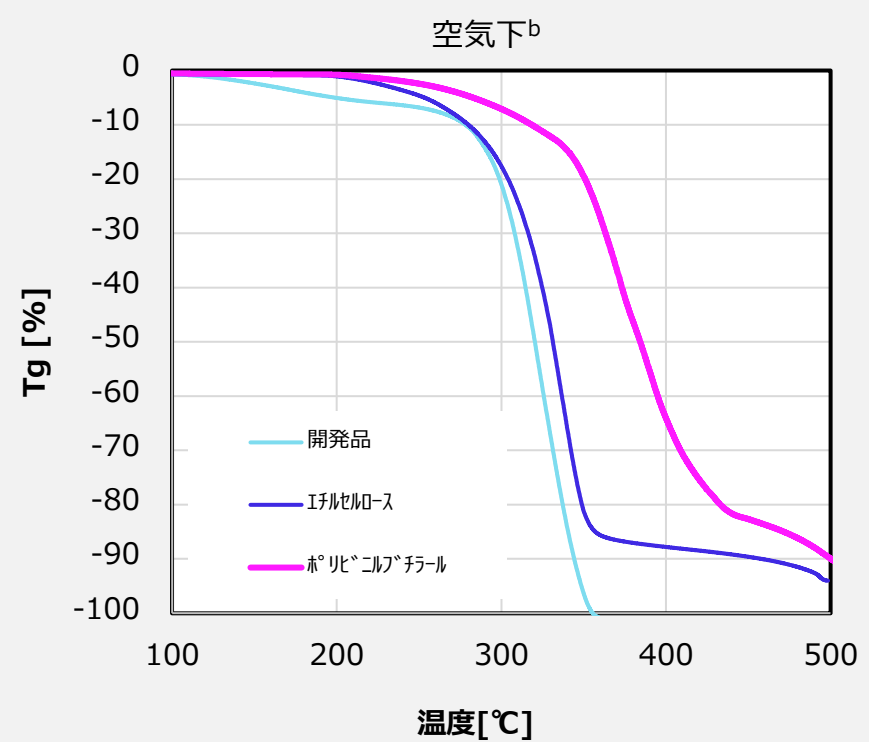
- 金属ペースト用
- スクリーン印刷用
- ディップコート用
- 塗料・インキ用



熱物性



a. 窒素雰囲気下において10 °C min⁻¹で500 °Cまで昇温



b. 空気下において10 °C min⁻¹で500 °Cまで昇温

マイクロ残留炭素分試験



開発品



エチルセルロース



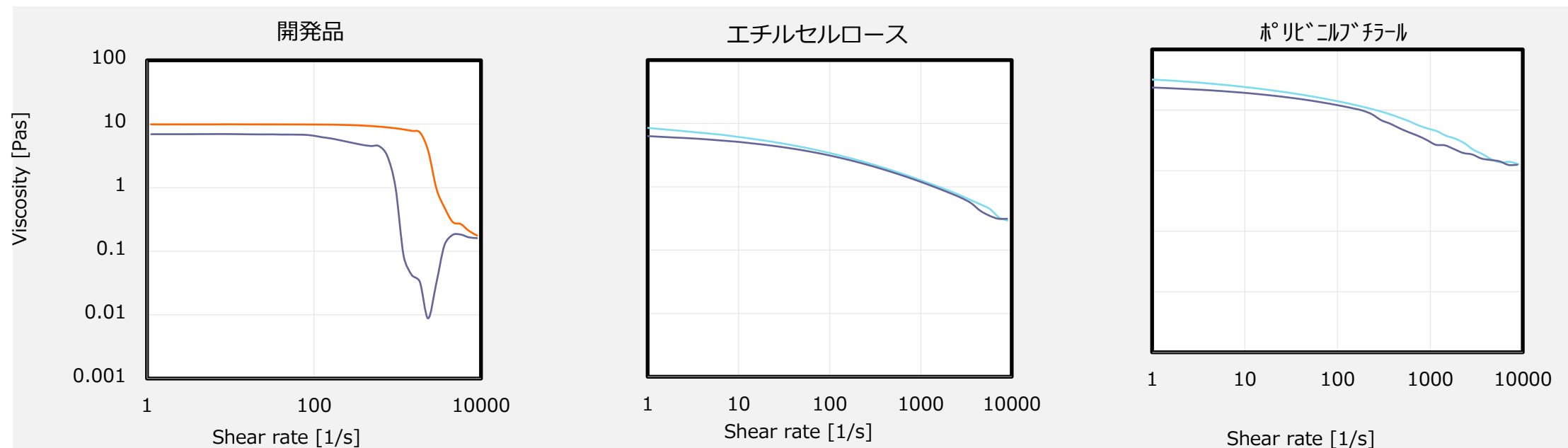
ポリビニルブチラール

残留炭素分

開発品	0.19 wt%
エチルセルロース	8.08 wt%
ポリビニルブチラール	2.73 wt%

JIS K 2270-2 条件：窒素下,500°C昇温後15分間維持

ワニス粘弾特性



粘度10~50Paとなる溶液について、レオメーターで測定